

[バックナンバーのご案内]



2024 年 11 月号 (Vol.134 No.5)

炎症性腸疾患 update

企画：杉本 健

[Chapter 1] IBD の病態・診断・病勢評価の update

[Chapter 2] IBD 治療の update

[Chapter 3] IBD special situation の update

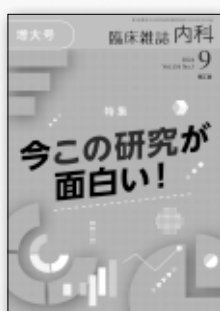
[Chapter 4] 未来の update



2024 年 10 月号 (Vol.134 No.4)

広く浅く知る白血球 令和になってこう変わった

企画：神田善伸



2024 年 9 月増大号 (Vol.134 No.3)

今この研究が面白い!

企画：編集委員会



2024 年 8 月号 (Vol.134 No.2)

身近に潜む心筋症を診る 進歩する診断と治療

企画：牧 尚孝



2024 年 7 月号 (Vol.134 No.1)

性感感染症

企画：中村 造



2024 年 6 月号 (Vol.133 No.6)

脳卒中かもしれない!

企画：板橋 亮



2024 年 5 月号 (Vol.133 No.5)

患者の将来を見据えた 実践的糖尿病診療 脱“血糖屋さん”のススメ

企画：白川 純

Vol.133(2024 年)

- No.4(4 月増大号) 患者さんからよく尋ねられる—内科診療の Question
No.3(3 月号) 在宅医療は何のために存在するのか—これからの在宅医療を見据えて
No.2(2 月号) 治りにくい肺炎に出会ったら
No.1(1 月号) 総合内科医としてのインプレッシブ・ケース集—総合内科医はいるのか?
-

Vol.132(2023 年)

- No.6(12 月号) プライマリケアに必携! アレルギー診療の基本ガイド
No.5(11 月号) ここまで来た不整脈治療—明日からの診療に役立つ最新のアプローチ
No.4(10 月号) 血栓・止血の異常を理解する—広くて深い基礎知識
No.3(9 月増大号) 診断の糸口はここにある 手がかりから紐解く臨床推論
No.2(8 月号) 内分泌疾患診断のための 5 Steps—「見逃しやすい」を「見逃さない」に変えるために
No.1(7 月号) 保存期慢性腎臓病と透析期のステージに応じた診療のポイント
-

Vol.131(2023 年)

- No.6(6 月号) コロナ禍で見た感染症検査の原点回帰—各種検査の特徴とその解釈
No.5(5 月号) 喘鳴がある患者に出会ったら—病態をカテゴライズして診断する
No.4(4 月増大号) プライマリケア医に必要な情報をまろっと整理 くすりの使い方便快捷
No.3(3 月号) “思春期内科”—大人でも子どもでもない患者を診る
No.2(2 月号) 心エコー 傾向と対策—ケースで学ぶ! 実地医家がおさえておきたい診断・評価法
No.1(1 月号) “じゃないほう”の消化器症状—潜んでいる他領域疾患を見逃さない
-

Vol.130(2022 年)

- No.6(12 月号) どうする!? 突然の感染症対応—外来患者も入院患者も
No.5(11 月号) 好きになる呼吸器学—珠玉の症例集から
No.4(10 月号) 骨髄腫と類縁疾患—全身をみわたす診断・治療
No.3(9 月増大号) エキスパートがお答えします! 日常臨床のあるあるの疑問
No.2(8 月号) 老年栄養—高齢者の低栄養, フレイル, サルコペニア
No.1(7 月号) 胆道・膵疾患を診る—早期診断・早期治療のために
-

Vol.129(2022 年)

- No.6(6 月号) “認知症+併存疾患”アプローチの最前線
No.5(5 月号) 最新の糖尿病診療と今後の展開
No.4(4 月増大号) 1 ページでわかる内科疾患の診療ノート—“あたりまえ”のなかにある大事な視点
No.3(3 月号) 緊急対応を要する循環器疾患
No.2(2 月号) 日頃の感染症診療で気になる疑問 2022
No.1(1 月号) 全身疾患としての乾癬
-

Vol.128(2021 年)

- No.6(12 月号) 2020 年代の内科診療—26 テーマの近未来予想
-

Next page >>>

バックナンバー購入申込書/購読のご案内